

令和 8 年 5 月 20 日 午前 8 時 30 分受領

令和 8 年 5 月 20 日

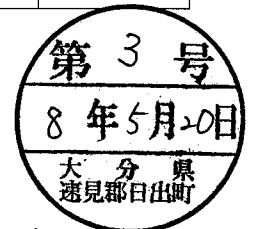
日出町議会議長 阿部 真二 様

議員番号・氏名 11番 池田 淳子

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 子どもを守る教育について	<p>不登校児童生徒の増加が課題となる中、生活リズムの乱れや外出する機会の減少、社会とのつながりの希薄化など子どもの孤立が懸念されている。給食が外出の機会となるよう取り組みができないか見解を問う。</p> <p>また、SNS利用の低年齢化などにより児童生徒を取り巻く性被害リスクが高まる中、被害者にも加害者にもならないための「生命（いのち）の安全教育」の重要性が増している。</p> <p>専門性を持つ外部講師の活用や包括的性教育の視点を踏まえた発達段階に応じた教育のあり方について問う。</p>	<p>① 不登校児童生徒の現状と傾向はどのように把握しているか。</p> <p>② 外出の機会や生活リズムの課題の把握は。</p> <p>③ 家庭での昼食の状況や保護者負担についてどのように把握しているか。</p> <p>④ 外出のきっかけづくりに関する支援は行っているか。</p> <p>⑤ 不登校児童生徒に給食の提供を給食センターで行っている自治体もあるがその認識は。</p> <p>⑥ 給食支援は外出の機会につながる可能性があると考えるか。</p> <p>⑦ 「生命の安全教育」の実施状況は。</p> <p>⑧ 教職員の負担軽減と専門性の補完のため、助産師などの専門性を持つ外部講師の活用についてどのように考えているか。</p>	



質問事項	質問要旨	質問項目	備考
2 子育て支援について	<p>少子化や子育て世帯を取り巻く環境が変化する中、子育て家庭を地域全体で支える取組みの重要性が高まっている。</p> <p>本町においても祖父母世代が子育てに関わる機会が増える一方、価値観の違いによる戸惑いや負担も生じていることもあるという。祖父母世代への情報提供や支援のあり方を確認する。</p> <p>また、離婚等によりひとり親家庭となった世帯では収入状況の急変や各種手続き、税負担など生活基盤が不安定となるケースもある。</p> <p>多様な子育て家庭に対する支援の現状と課題認識について見解を問う。</p>	<p>① 子育て世代と祖父母世代の価値観や育児方法の違いによる課題の認識は。</p> <p>② あたたく子育てを応援するため、大分市では「おおいた孫育てガイドブック」を配布しているが祖父母世代への情報提供に関して研究する考えは。</p> <p>③ 離婚などにより、ひとり親家庭となった直後の生活課題をどの程度認識しているか。</p> <p>④ 収入状況が急変した世帯に対する負担軽減策はどのようなものがあるか。</p> <p>⑤ ひとり親家庭が安心して生活再建できるよう、相談体制と初期支援の充実が必要だと考えるが見解は。</p>	
3 視覚障がい者の外出支援について	<p>視覚障がいの方にとって外出の移動や施設利用に不安を感じることも少なくない。</p> <p>視覚障がいの方がより安全に安心して外出できるための環境整備について問う。</p>	<p>① 外出の移動や施設利用を支援する音声アプリ「ナビレンス」の認識は。</p> <p>② 導入に向けて調査・研究する考えは。</p>	